

大会開催にあたっての留意事項

- ① 大会参加者及び審判・役員・報道関係者のみでの開催となります。観客席は開放しませんので、観戦・応援はできません。
- ② 大会に関係するすべての方（競技場施設を利用する方）は、「健康状態申告書」の提出が義務付けられています。提出できない場合は出場および入場できません。また、競技場および補助競技場への出入りはIDカードで規制します（受付時に配付）。
- ③ 体温が37.5℃以上の場合は入場できません。また、37.5℃未満であっても体調不良や風邪の症状、咳、咽頭痛などがある場合は、来場を控えてください。
- ④ 原則、競技に出場しない人は来場しないこと（高校生については補助員を除く）。
- ⑤ 補助競技場は男女1500mの競技の実施および出場選手のウォーミングアップ・クーリングダウンのみの使用とします（待機場所としての開放はしません）。
- ⑥ 競技中およびウォーミングアップ・クーリングダウン時を除き、原則、マスクを着用してください。
- ⑦ 競技場内の待機場所、着替え場所はありませんので、各自及びチームで対応をお願いします。
- ⑧ アルコール手指消毒と石鹸による手洗いを徹底してください。
- ⑨ ごみは各自持ち帰りをお願いします。
- ⑩ 役員・審判の指示に従ってください。
- ⑪ 大会終了後、2週間以内に感染が確認された場合はすみやかに群馬陸上競技協会に報告すること。

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2020年度(公財)日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
2. 招集は競技日程を確認し、指定された招集所で必ず本人が時間厳守で行うこと。また、招集時刻が他の競技時刻と重なっている場合は同時出場届を、棄権する場合は棄権届を、招集開始時刻までに招集所の競技者係に提出する(用紙は招集所に準備)。招集時刻に遅れた者は当該競技種目を棄権したものととして処理する。
3. ナンバーカードは胸・背部に確実につけること。ただし跳躍種目については片方だけでもよい。トラック競技は本部で用意した腰ナンバーカードを指定された位置につけること。競技開始直前につけ、終了直後に必ず返却する。
4. 競技用具は、会場備え付けのものを使用する。練習用としても許可なく用具を競技場内に持ち込んではない。
5. 投てき公式練習は危険防止のため競技開始前審判の指示によって行う。また投てきの用具は、一般・高校・中学用のものを使用する。
6. 練習場は補助競技場とする。ただし、投てき物を使用した練習は禁止する。
7. フィールド種目(走高跳を除く)の試技数は3回とする。
8. 記録証を必要とする者は表彰係へ申し出ること。(記録証代100円)
9. 上記以外の注意事項については、各学校への連絡事項を確認すること。